

神戸市議員

かわなみ  
河南

“わかりやすい!”をモットーに  
神戸市政に関わるトピックをお伝えします!

2020年  
特別号



1967年(昭和42年)1月17日生まれ(震災の日)  
生田中・神戸高・早稲田大学卒業後、丸紅に入社し、  
フランス・スウェーデン・セネガル・ガーナに駐在。  
元・日産スウェーデン社長補佐。  
家具インテリア業を経て、神戸市議員 現在3期目。  
神戸市監査委員。保護司。

自民党

かわなみ  
神戸市議員の河南ただかずです。市政報告 2020 年特別号をお届け致します。今回の特別号は、東須磨小学校の不祥事をはじめ、  
コロナウィルスによる学校園の休校など神戸の教育行政の対応に注目が集まりました。特別号として神戸の教育に特化してご報告致します。

# がっこう 気になる学校の問題

- 1 小学校の増改築・整備案
- 2 東須磨小学校における教員間のハラスメント事案
- 3 新型コロナウイルスの影響による休校関連

## 1 小学校の増改築計画



神戸市の令和2年3月の推計人口は、総数 1,520,882 人で、前年同月比 3,840 人の減ですが、中央区は、総数 142,511 人で前年同月比 1,373 人の増となっています。中央区への人口増の為、既存の小学校の教室数が十分ではなく、増改築が必要です。今年度の予算に計上されている3つの小学校の増改築についてお伝えします。  
(あくまで概要とスケジュールは2020年3月現在の予定であり、変更もあります)

### こうべ小学校 校舎増築計画



校地南側のグラウンドから1段下がった用地に、校舎を増築し、屋上にプールを設置予定。新校舎完成後、暫定校舎は取り壊し運動場に。令和2年度に設計着手予定。保護者や地域の方に計画概要を説明できるのは令和2-3年度。令和6年度の竣工を目指す。

こうべ小学校の  
学習園用地  
(校舎増築予定場所)



### 春日野小学校 整備計画



西校舎保存活用案(D案)と全棟建て替え案(A案)を検討し、D案で令和2年4月頃に市民意見を聴取予定。D案の場合、春日野公園をグラウンドとして整備し、高さ10m程度のフェンスで囲い、土日祝等を除き学校の専用利用。グラウンドと学校敷地を結ぶ道路には移動式フェンスを設置し、外部からは進入できないようにする。西校舎を保存活用し、新校舎は地上4階地下1階で教室は3階までとなり、高さを抑えることができる。

### HAT神戸地域における小学校・特別支援学校計画

灘区摩耶海岸通2丁目に小学校・特別支援学校を合築、現在工事中です。建物は鉄筋コンクリート造 5階建て(一部6階建て)  
※校区変更がありますので、一部地域は引き続き従前の学校への就学が認められることもあり。

\*令和元~2年度 建設工事・グラウンド整備工事等  
\*令和3年4月 開校予定



### 山の手小学校 第2校舎建築計画



第2校舎の建築。施設の概要は4階建てでエレベーター1基を設置予定。既存の校舎と渡り廊下で繋ぐ予定。工事に伴い、仮設校舎(完成後撤去)と体育倉庫を建築。令和3年4月から使用予定。

工事予定期間は  
I期(南棟) 令和4.3-R5.4  
II期(北棟) 令和5.5-R6.8  
III期(西校舎改修) 令和6.9-R7.12



中央区における小学校の整備は、人口増に伴う教室不足・過密化に前広に対応していかなばなりません。神戸市の教育を揺るがす事案がありました。どんなに良い校舎を作ろうと、そこで行われる教育がより良いものでなくてははいけません。どうぞ、お一人お一人の思いやご要望をお寄せください。

# 東須磨小学校における教員間のハラスメント事案



令和2年の予算審議に関する予算特別委員会において、私、河南（かわなみ）ただかずは自由民主党神戸市会議員団を代表して総括質疑を行いました。その中で、東須磨小学校における教員間のハラスメント事案について、神戸市教育委員会：長田教育長へ質問させていただいたので報告します。



## 懲戒処分判断基準とは？

2月21日に調査委員会から報告書が提出され、2月28日付で加害教員4名を含む関係者の懲戒処分が行われた。この処分はどのような経緯で決定されたのか、処分内容は適切なものなのか。加害教員らの処分内容は、こういった背景や基準をもって決定されたのか？



### 長田教育長からの回答

### 処分内容と判断基準

※長田教育長からの回答をもとに表に編集

加害教員 A 男性・34歳 加害教員 B 男性・34歳	免職	悪質なハラスメント行為が突出して多く認定されており、一部には極めて悪質なセクシュアルハラスメントもあり、最も重い免職処分に。
加害教員 C 女性・45歳	停職 3カ月	『ハラスメントを主導した主犯格である』との認識を前提に、市民の方々から問い合わせやご意見等も多くありましたが、報告書では、『一部報道にあったような「当該教員が他の加害教員3名に指示を出してハラスメントを助長した」という関係性は認められない』とされており、処分量定については、認定された行為に加え、教育委員会の調査をもとに認定した『別の児童に対する不適切な指導』ということもあわせて考慮し、停職3カ月に。
加害教員 D 男性・37歳	減給 1/10 3カ月	校長の指導にもかかわらず、被害教員に対し報復的言動を行ったことに加え、教育委員会が当初に行ったヒアリング調査において、故意に事実と異なる虚偽の陳述を行っていたことを考慮し、減給10分の1、3カ月に。
H29 年校長 男性・62歳	戒告	職員室における教職員間の状況把握につきまして、当時の教頭に任せきりで不作為であったと指摘されているほか、加害教員による児童に対する過去の不適切な指導を教育委員会に報告していなかったとのでした。これらについて、管理監督責任として戒告。
H30 年校長 男性・55歳	停職 3カ月	被害教員に対する恫喝的言動が自身のハラスメント行為として2件認定されているほか、その姿勢自体が加害教員らの異様な言動を発生させたとも言えるというように報告書で指摘されておりまして、その管理監督責任は非常に重いと判断し、これらをあわせて考慮し、停職3カ月に。
H31 年校長 女性・55歳	減給 1/10 3カ月	職員間の人間関係を心配しながらも、教育委員会に十分に情報提供しなかったために事態の悪化を防ぐことができず、対応が不適切であった。また、加害教員らへの指導を漫然と行い、結果として被害教員への報復的言動を招いたということからその管理監督責任は重くこれらをあわせて考慮し減給10分の1、3カ月に。

### 長田教育長からの回答

### 処分決定の背景

調査委員会の報告書の事実認定をもとに懲戒処分の指針に照らし検討

職員分限懲戒審査会にて意見をもらう

教育委員会として処分対象者また処分量定を決定



停職期間の判断基準を教えてください。  
1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月等と何が基準？

### 長田教育長からの回答

免職処分の次に重いのが停職の6ヶ月、その次に重いのが3ヶ月と、私自身は認識・理解している。停職3ヶ月は非常に重い処分を行った。



## 今後の教育行政へのフィードバックが必要だと考える。どのような取り組みを進めていくのか？

ハラスメント事案が発生した原因に、加害教員らの個人的資質だけではなく、ハラスメントを容認・助長するような職員室全体の雰囲気等が挙げられている。神戸の教育行政の信頼回復には、単に加害教員らの懲戒処分で事態を収束させるのではなく、調査委員会からの指摘を踏まえ、具体的にどこに問題があったのか、その背景を分析し、今後の教育行政へのフィードバックが必要だ。子供たちが安心して学習できる学校へ生まれ変わるため、どのような取り組みを進めていくのか？

### 長田教育長からの回答

- 全教職員を対象にハラスメントに特化した研修を新たに実施
- いじめ防止に関する研修のさらなる充実
- 外部相談窓口の丁寧な周知
- 臨床心理士や社会福祉士、あるいは人材育成に関する分野の専門家の方々に意見を伺う
- 事案の背景や要因について、さらに踏み込んだ分析を行い、再発防止策に向けた具体的な対策を講じていきたい
- 3月4日に教育監理役として3名の専門家の方が就任  
(教育監理役には専門的な立場から教育委員会のガバナンス強化や、教育行政が抱える諸課題の解決に向けた助言をいただく)
- 新年度より新設予定の監理室には、外部人材を積極的に活用  
(弁護士の学校法務専門官、あるいはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの学校支援専門官を配置するなど)
- 新たに地区統括官を配置し、担当地区の学校へ定期的な訪問を行う。学校や教職員の状況などを適宜、的確に把握するとともに、教育委員会事務局の各所属と綿密に連携を図りながら、学校の抱える様々な課題の解決に向けて指導、支援を行う
- 外部の力も借りながら、教育委員会が一丸となって信頼回復に向けて再発防止やガバナンス強化に全力を挙げて取り組むことで、子供たちが安心して過ごせる学校づくりに取り組んでいく

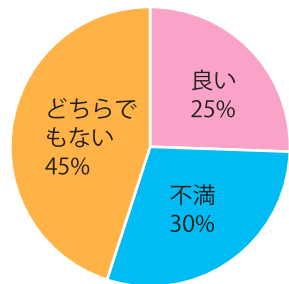


外部の力として組織人や社会人を入れていただきたい。組織の人事労務担当の経験をお持ちの方などに入っていたらいい（教育委員会が）『社会』というものを感じていただければありがたい。

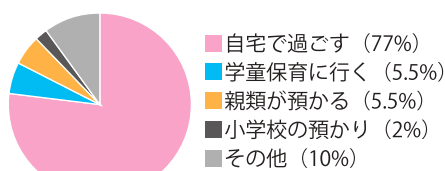
# 新型コロナウイルスの影響による休校に関する保護者の方へのアンケート集計報告

実施者：河南ただかず  
実施期間：令和2年3月2日（火）～令和2年3月10日（火）  
対象者：小学校、中学校、高校、高専、特別支援学校に通う児童・生徒の保護者の皆様  
依頼方法：河南ただかずより、神戸市中央区の方を中心に SNS を通じて回答協力を依頼  
回答数：109名

## Q「神戸市の対応」は？



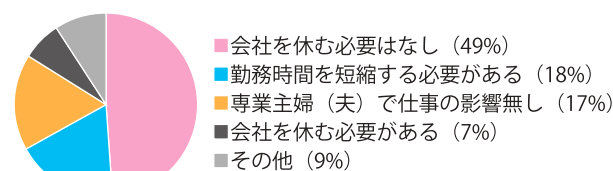
## Q. お子様の状況



## Q. 保護者の状況

- ・夫婦共働き (35%)
- ・フルタイム+パート (29%)
- ・フルタイム+専業主婦 or 主夫 (18%)
- ・ひとり親 (9%)
- ・その他 (9%)

## Q. 保護者の対応



## Q. お子様の学年

- ・小学1 (14%)
- ・小学2 (9%)
- ・小学3 (10%)
- ・小学4 (14%)
- ・小学5 (10%)
- ・小学6 (10%)
- ・中学1 (8%)
- ・中学3 (6%)
- ・高校2 (8%)
- ・その他 (11%)

## お寄せいただいたコメント（抜粋要約）

- 感染者の情報（使用の交通機関など）が知りたい
- 感染者のプライバシーにも配慮した良い対応と思う
- 室内に缶詰状態、子ども達のストレスが心配
- 中学生や高校生が繁華街で遊んでいるのを見かける給食代は返ってきますか？
- 他都市と比べて市長の顔が見えない、情報発信が遅い気がする、神戸市の対策が見えてこない
- 神戸市独自の発信、リーダーシップの発揮が欲しい
- 卒業式があつてよかった
- インターネット学習環境が進むことに期待
- 学童の密集した環境で長期過ごすのは大丈夫？
- 1～6年生まで学童に行けるようになって欲しかった
- 小学校や特別支援学校のひとり親家庭は、本当にどうしたら良いか困っている
- 家庭へはプレミアム商品券や、企業へは緊急融資などが必要では？
- マスクや消毒液が入手困難
- 授業の遅れはどのように取り戻すの？
- 企業側の在宅勤務など柔軟な対応の必要性を感じる



ご協力ありがとうございました

令和2年3月12日、河南（かわなみ）が担当した予算特別委員会（総括質疑）にて、本アンケート実施を報告し、『防疫のために行動経路、通勤経路を知りたい』『学童保育の整備』『勉強の遅れが心配』などの声をお伝えさせていただきました。

市政相談お気軽に

